



アトリウムのトラス構造体をLEDでダイナミックにカラー演出

関西テレビ放送の本社機能に児童科学館「キッズプラザ大阪」を併設した「扇町キッズパーク」。2013年に関西テレビが開局55周年を迎えるにあたり、1階吹き抜けエリアを改装し、施設名称を「カンテレ扇町スクエア」と改めてリニューアルオープンした。

今回改修されたアトリウムは、8層吹き抜けのガラスカーテンウォールに覆われた円筒形空間で、隣接する緑豊かな扇町公園が望める明るく開放的な空間。1階には新たにステージやカフェなどが設けられ、番組収録やイベント開催も可能な多目的空間が創り出されている。このスペースは、イベントだけでなく、日中から夜間まで待ち合わせなどにも利用できる地域に開かれたコミュニケーション空間と位置づけられ、照明計画にあたっては、エンターテインメント性にあふれた光空間が求められた。

このため、消費電力を削減し、高所におけるランプ交換などのメンテナンスを省力化するため、投光器照明設備をLED化。ステージやカフェが増設されたアトリウムでは、特徴的な円筒状アトリウムのトラス構造をフルカラーRGB-PRO投光器33台によってカラーライトアップし、イベントや季節に合わせたダイナミック演出を行っている。アトリウムのカラー演出は、新設されたプロジェクターや16面マルチモニタの映像と相乗効果を発揮し、都市公園に非日常のエンターテインメント空間を創り出している。

アトリウムの調光システムはタイムスケジュールにより、夕方から深夜までをイメージさせるゆっくりとしたカラー制御を行い、毎正時には動きのある季節やイベントの演出を6分間行っている。

また、アトリウム内部と外部からの見え方の印象を変えるため、RGB-PRO投光器の設置場所に配慮。その結果、内部にはダイナミックなイメージを見せると同時に、外部へは切り子ガラスのような繊細な輝きを放っている。

◀ 8層吹き抜けアトリウムのトラスをダイナミックに演出

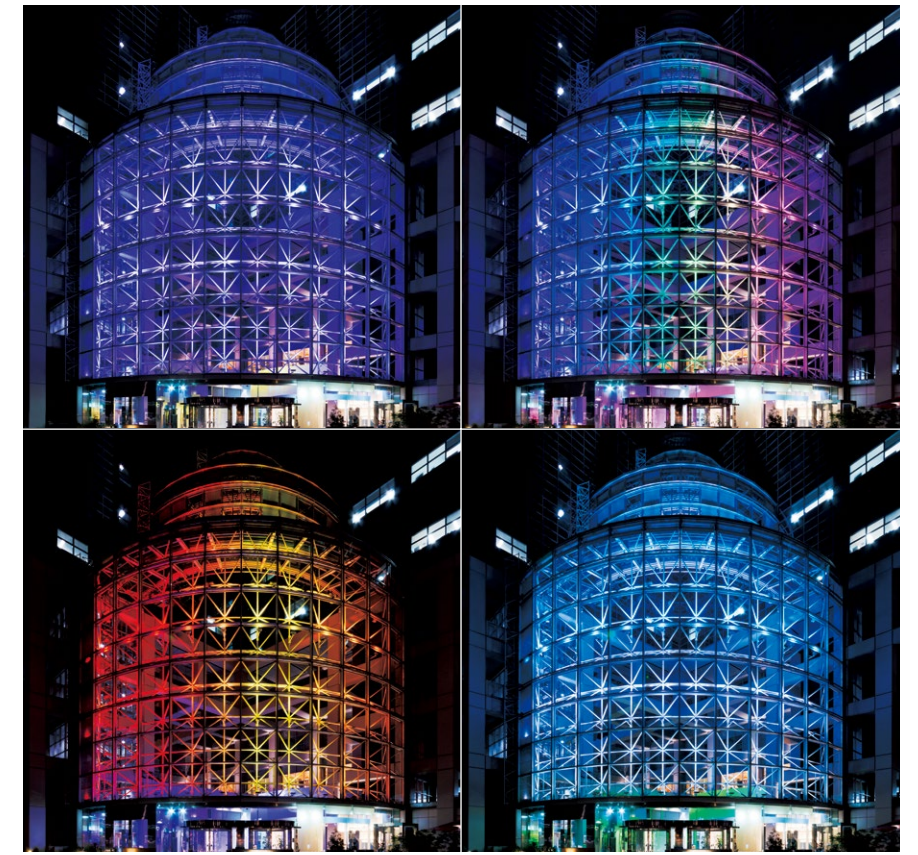


カンテレ扇町スクエア

■アトリウム工事

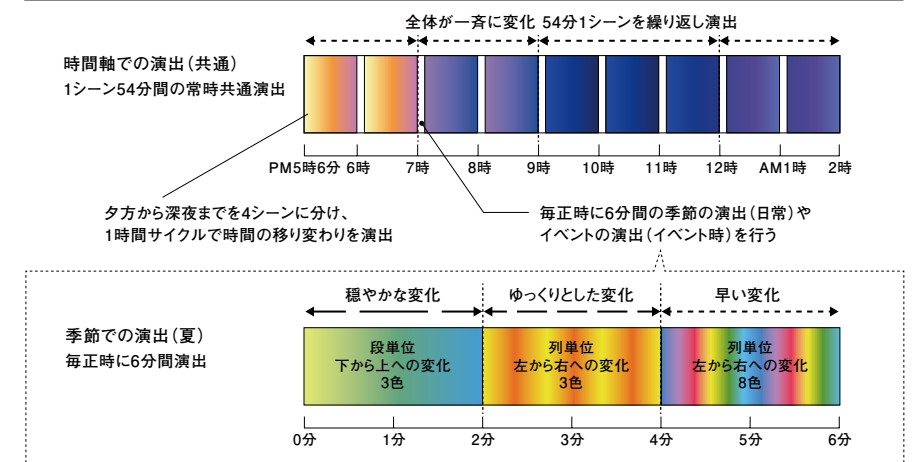
所在地／大阪府大阪市北区扇町
 主 主／関西テレビ放送株式会社
 設計／株式会社ムラヤマ
 施工／株式会社竹中工務店
 照明デザイン／パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
 電気工事／ダイタン株式会社、緑屋電気株式会社、
 パナソニックESエンジニアリング株式会社
 リニューアル竣工／2013年11月

■シーン演出(四季)



時間や季節によって切り子ガラスのように変化するシーン演出

演出パターン



主な電気設備

●フルカラーRGB-PRO投光器 ●演出プログラム自動再生器